

原点回帰 The origin recurrence

石原佳奈 Kana Ishihara

この度むつ総合病院医誌の編集委員長になりました、産婦人科の石原と申します。若輩者、かつ編集委員経験ありませんが、多くの先生方、スタッフ、院外編集委員の先生方のお力をお借りしながら、むつ病院医誌をまとめていければと思っております。ご指導何卒よろしくお願い申し上げます。

医師になり、早 11 年、まだ 11 年か。という思われる方もいるとは思いますが、自分にとっても長かったようで・・・あっという間でした。ちょうど 10 年前、むつ総合病院の研修医だった自分が、今は産科部長としてこの病院に勤務しているということは感慨深いものもあります。

この 10 年、いろいろなことを経験しました。がむしゃらでした。むつ総合病院の研修医を終えた後、総合診療医を 1 年半経験し、そして産婦人科医の道へ進みました。今では、縁あってむつ総合病院の産科部長。いろいろなことがあります、日々充実しています。

そんな私ですが、時々自分がどこにいるのかわからなくなる時があります。目標を見失うこともあります。これからの自分がどうなるのか不安になることもあります。

そんな時は、スティーブ・ジョブズの言葉をいつも思い出すようにしています。皆さんご存知かもしれませんが、私の原点、ご紹介します。

『未来を先回りして点と点をつなぐことはできない。君たちにできることは過去を振り返ってつなげることだけだ。だから、点と点がいつか何らかの形でつながると信じなければならない。歩む道のどこかで点と点がつながると信じれば、自信を持って思うままに生きることができる。たとえ人と違う道を歩んでも、信じるのが全てを変えてくれるのです。』

信念を失わないこと。本当に満足を得たいのであれば、進む道はただ一つ、それは自分が素晴らしいと信じる仕事をやること。さらに素晴らしい仕事をしたら、好きなことを仕事にすること。もし見つからなければ探し続けること。

君たちが持つ時間は限られている。人の人生に自分の時間を費やすことはありません。誰かが考えた結果に従って生きる必要もないのです。自分の内なる声が雑音に打ち消されないことです。そして、最も重要なことは自分自身の心と直感に素直に従い、勇気を持って行動することです。心や直感というのは、君たちが本当に望んでいる姿を知っているのです。だからそれ以外のことは全て二の次でも構わないのです。』

これを読むと自分のこれまでの経験が自信になり、また前を向こうと、明日からも一つ前に進もうと思えることができます。そして大切なことは目の前の自分の仕事に一生懸命向き合うことなのだと思える。再認識でき、一つ一つ積み重ねていくことの大切さ、一人一人の患者さんと向き合うことが自分自身の成長にもつながっていくことを信じるすることができます。

大変なことは日々ありますが、たまには自分と向き合い、自分の原点を振り返ってみてはいかがでしょうか。